LGBT向けにユーチューブ

三好不「住」関連などの悩み解決へ

三好不動産（福岡市中央区、三好修社長）は5月23日、LGBTに特化した「住まいやライフプラン等の情報」を発信するYouTubeチャンネル「MIYOSHI Rainbow TV」を開設すると発表した。

LGBTの人による「住まい選び」は法律や制度で難しい面や壁があるが、今できることも多々あることを知ってもらうためYouTubeチャンネルを開設した。不動産会社ならではの視点から①行政の動き、②賃貸不動産、③売買不動産、④保険（生命保険や医療保険など）、⑤相続、⑥公正証書、⑦三好不動産の取り組み――などをテーマに情報を配信する。

チャンネル公開後は、まず福岡県とのコラボ企画配信が決定しており、パートナーシップ宣誓制度申請の窓口である福岡県人権・同和対策局調整課の担当者を招き、制度の概要や利用可能なサービス、よくある質問などを対話形式で番組をつくる。

同性カップルの賃貸借契約の実績1000組以上を持つ同社では、顧客からの不動産購入や生命保険、公正証書等の手続きについての相談が増えた。これらに対応するため、セミナーやLGBTフレンドリーサイトの開設、SNSでの情報発信をしている。同チャンネルの開設で日時・場所を問わずにこれらの情報が見られるようになる。

配信予定には「同性パートナーとの入居はできるか」「賃貸借契約での注意点・入居審査方法」「パートナーに財産を残すための保険術」など、さまざまな内容を配信する。